

令和6年2月9日 午後3時00分から
区役所8階 庁議室


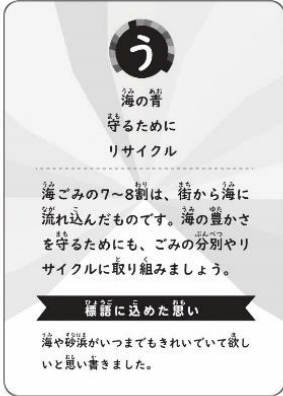

令和5年度第4回 足立区環境審議会資料

<報告事項>

- 報告事項1 カーボン・オフセットの実施について …1
- 報告事項2 「あだち環境かるた4～SDGs版～」の完成及び「第16回あだち環境かるた大会」の開催について …2
- 報告事項3 「地球にやさしいひとのまち」ポスターコンクールの実施結果について …4
- 報告事項4 環境学習事業（環境学習ツアー、野鳥観察会）の実施結果について …6
- 報告事項5 飛沫防止パネルのリサイクルについて …8
- 報告事項6 プラスチック分別回収のモデル実施に向けた第1期住民説明会の報告及び第2期住民説明会の日程等について …9
- 報告事項7 「モデル地区におけるプラスチック分別回収事業実施に伴う資源化委託」公募型プロポーザルの特定結果について …12
- 報告事項8 年末の不法投棄・落書き防止の取組結果について …14

件 名	カーボン・オフセットの実施について																														
所管部課名	環境部環境政策課																														
内 容	<p>区の事務事業において排出する二酸化炭素（CO₂）について、以下のとおりカーボン・オフセットを実施する。</p> <p>1 カーボン・オフセットの対象 令和 4 年度における公用車 189 台の走行に伴い排出した CO₂ 254 トンのうち 200 トン分</p> <p>2 購入するオフセット・クレジット 新潟県魚沼市「魚沼わくわくの森プロジェクト」220 万円 (魚沼市で森林整備の財源などとして活用される)</p> <p><参考> カーボン・オフセットとは、自らの活動により排出する CO₂ 削減努力をしたうえで、どうしても削減できない排出量の全部または一部を、他の場所の CO₂ 吸収・削減のための活動で埋め合わせ、相殺すること。</p> <p>過去 5 年のカーボン・オフセットの実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>オフセットの対象</th> <th>数量(t)</th> <th>調達先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">2018</td> <td>清掃車(小型プレス車)の6か月分</td> <td>236</td> <td>魚</td> </tr> <tr> <td>地球環境フェア 2018</td> <td>8</td> <td>八、阿、高</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2019</td> <td>清掃車(小型プレス車)の6か月分</td> <td>200</td> <td>魚、</td> </tr> <tr> <td>地球環境フェア 2019</td> <td>6</td> <td>八、高</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>足立清掃事務所の令和 2 年度の電気使用に伴い排出した CO₂ の一部</td> <td>210</td> <td>魚</td> </tr> <tr> <td>2021</td> <td>令和 2 年度中に公用車(200 台)の走行に伴い排出した CO₂</td> <td>297</td> <td>魚</td> </tr> <tr> <td>2022</td> <td>令和 4 年度上半期に清掃車の走行に伴い排出した CO₂ の一部</td> <td>200</td> <td>魚</td> </tr> </tbody> </table> <p>魚：魚沼市 八：秋田県八峰町 阿：新潟県阿賀町 高：高知県</p> <p>3 今後の予定 カーボン・オフセットと森林整備の大切さについて区民・事業者等へ情報発信していく。また、魚沼市と連携し、引き続きカーボン・オフセットを実施していく。</p>	年度	オフセットの対象	数量(t)	調達先	2018	清掃車(小型プレス車)の6か月分	236	魚	地球環境フェア 2018	8	八、阿、高	2019	清掃車(小型プレス車)の6か月分	200	魚、	地球環境フェア 2019	6	八、高	2020	足立清掃事務所の令和 2 年度の電気使用に伴い排出した CO ₂ の一部	210	魚	2021	令和 2 年度中に公用車(200 台)の走行に伴い排出した CO ₂	297	魚	2022	令和 4 年度上半期に清掃車の走行に伴い排出した CO ₂ の一部	200	魚
年度	オフセットの対象	数量(t)	調達先																												
2018	清掃車(小型プレス車)の6か月分	236	魚																												
	地球環境フェア 2018	8	八、阿、高																												
2019	清掃車(小型プレス車)の6か月分	200	魚、																												
	地球環境フェア 2019	6	八、高																												
2020	足立清掃事務所の令和 2 年度の電気使用に伴い排出した CO ₂ の一部	210	魚																												
2021	令和 2 年度中に公用車(200 台)の走行に伴い排出した CO ₂	297	魚																												
2022	令和 4 年度上半期に清掃車の走行に伴い排出した CO ₂ の一部	200	魚																												

令和5年度第4回足立区環境審議会資料

件名	「あだち環境かるた4～SDGs版～」の完成及び「第16回あだち環境かるた大会」の開催について
所管部課名	環境部環境政策課
内容	<p>「あだち環境かるた4～SDGs版～」の完成及び「第16回あだち環境かるた大会」の開催について、以下のとおり情報連絡する。</p> <p>1 「あだち環境かるた4～SDGs版～」の完成について</p> <p>(1) 作成の経緯</p> <p>「あだち環境かるた」は、楽しみながら環境問題などを考えるきっかけづくりを目的に作成が始まり、5年ごとにリニューアルし、あだち環境かるた大会などで使用している。令和4年5月に区が「SDGs未来都市」に選定されたことから、今回は「あだち環境かるた4～SDGs版～」として作成した。</p> <p>(2) 読み札及び絵札のデザイン</p> <p>読み札は、令和4年7月～8月の夏休みに区立小学校全児童を対象に募集した。応募のあった3,194点から、各学校で1,062点を選定し、審査会を経て44句の読み札を決定した。</p> <p>令和5年度は、令和4年に決定した読み札をもとに絵札のデザインを検討し、関連するSDGsの目標なども掲載し、作成した。また、SDGs解説書も同封している。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div> <p>▲環境問題やSDGsに関連する読み札と児童の標語に込めた思いを掲載</p> <p>(3) 周知方法及び今後の方針</p> <ol style="list-style-type: none"> ① あだち広報及びHP、SNS等を活用し周知・啓発 ② 区内幼稚園・保育園や小学校等へ配付（令和5年11月） ③ 区政資料室で販売（1セット900円）

2 「第16回あだち環境かるた大会」の実施結果について

(1) 目的

環境かるた大会の開催を通して、児童に楽しみながら環境問題を考えるきっかけとしてもらうことを目的とする。

(2) 実施日時および会場

令和6年1月28日（日）

区立島根小学校 体育館にて実施

(3) 対象

区内在住・在学の小学校1～6年生

(4) 周知方法

区立小学校全児童にお知らせを配付

(5) 参加者数

211名（低学年の部113名、高学年の部98名）

(6) 実施方法

ア 「あだち環境かるた4～SDGs版～」を使用する。

イ 1年生から3年生を「低学年の部」、4年生から6年生を「高学年の部」とする。

ウ 感染症対策（入場時の検温、手指の消毒、会場の換気）を徹底する。

マスク着用については、「新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン」を踏まえ、個人の主体的な判断を尊重する。

令和5年度第4回足立区環境審議会資料

件 名	「地球にやさしいひとのまち」ポスターコンクールの実施結果について									
所管部課名	環境部環境政策課									
内 容	<p>ポスターコンクールの実施内容および結果について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 目的 環境問題に関するポスターの作成を通じて、地球にやさしい環境行動を実践する人を増やし、安心して暮らせる豊かな環境をつくる。</p> <p>2 テーマ  私の簡単エコ活動</p> <p>3 応募対象 区内在住、在勤、在学の方</p> <p>4 募集期間 令和5年6月12日（月）～10月13日（金）</p> <p>5 周知方法 あだち広報、区ホームページ、SNS、募集案内</p> <p>6 応募数 小学生 422点、中学生 318点、一般 91点 計 831点</p> <p>7 入賞作品（最優秀賞）</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">【小学生部門】</td> <td style="text-align: center;">【中学生部門】</td> <td style="text-align: center;">【一般部門】</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">  </td> <td style="text-align: center;">  </td> <td style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">西新井第一小学校4年生</td> <td style="text-align: center;">第四中学校3年生</td> <td style="text-align: center;">足立高等学校2年生</td> </tr> </table> <p>※ 外 入賞者（金賞8名、銀賞13名、銅賞18名）計39名</p>	【小学生部門】	【中学生部門】	【一般部門】				西新井第一小学校4年生	第四中学校3年生	足立高等学校2年生
【小学生部門】	【中学生部門】	【一般部門】								
										
西新井第一小学校4年生	第四中学校3年生	足立高等学校2年生								

8 結果の公表や作品の紹介について

(1) 入賞作品は12月19日(火)から25日(月)まで本庁舎1階アトリウム、1月17日(水)から23日(火)までエルソフィア1階梅田地域学習センター受付横の壁面に展示したほか、1月19日(金)から25日(木)までビュー坊テレビ全9か所および本庁舎アトリウムサイネージで放映した。また、ホームページやSNSで実施結果について公表している。

(2) 入賞者には賞状と記念品を贈呈した。

9 今後の方針

入賞作品については、ポスターコンクールの啓発グッズに使用していく。



過去の入賞作品を活用した啓発物品

左：令和元年度入賞作品をデザインに活用したボックスティッシュ



右：令和4年度入賞作品をデザインに活用した絆創膏

令和5年度第4回足立区環境審議会資料

件名	環境学習事業（環境学習ツアー、野鳥観察会）の実施結果について																						
所管部課名	環境部環境政策課																						
内容	<p>令和5年11月、12月に実施した環境学習事業について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 11月実施事業について</p> <table border="1"> <tr> <td>名称</td> <td>環境学習ツアー「わくわく植樹体験 in 鹿沼」</td> </tr> <tr> <td>実施日</td> <td>11月19日（日） ※ 日帰り</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>栃木県鹿沼市</td> </tr> <tr> <td>目的</td> <td>植樹体験や木を使ったものづくりを通して、森林が果たす様々な役割を学び、緑の大切さについて理解を深め、友好自治体との交流を図る。</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>植樹体験、木工教室（杉板焼き体験）等</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>区内在住の小学生とその保護者</td> </tr> <tr> <td>定員</td> <td>40名 ※ うち10名は子どもの未来応援枠</td> </tr> <tr> <td>応募者数</td> <td>358組906名の応募があり抽選で参加者を決定</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>17組38名</td> </tr> <tr> <td>主な意見・感想</td> <td> ① 植樹した木が、数年後に訪れてどれだけ大きく育ったか見てみたい。 ② 植樹体験で、お友達やその家族と協力して作業できた。 ③ 杉板焼き体験は、火を使って焼くのは難しかったけど、自分で作れて楽しかった。 ④ 自然や植物、生きものなどを大切にしようと思う。 ⑤ 今より足立区を豊かにしようと思う。 </td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>復路の途中で乗車していた観光バスによる物損事故あり。事故に伴う参加者への対応については、バス事業者の費用負担により区を通じて実施。</td> </tr> </table>	名称	環境学習ツアー「わくわく植樹体験 in 鹿沼」	実施日	11月19日（日） ※ 日帰り	実施場所	栃木県鹿沼市	目的	植樹体験や木を使ったものづくりを通して、森林が果たす様々な役割を学び、緑の大切さについて理解を深め、友好自治体との交流を図る。	内容	植樹体験、木工教室（杉板焼き体験）等	対象	区内在住の小学生とその保護者	定員	40名 ※ うち10名は子どもの未来応援枠	応募者数	358組906名の応募があり抽選で参加者を決定	参加者数	17組38名	主な意見・感想	① 植樹した木が、数年後に訪れてどれだけ大きく育ったか見てみたい。 ② 植樹体験で、お友達やその家族と協力して作業できた。 ③ 杉板焼き体験は、火を使って焼くのは難しかったけど、自分で作れて楽しかった。 ④ 自然や植物、生きものなどを大切にしようと思う。 ⑤ 今より足立区を豊かにしようと思う。	その他	復路の途中で乗車していた観光バスによる物損事故あり。事故に伴う参加者への対応については、バス事業者の費用負担により区を通じて実施。
	名称	環境学習ツアー「わくわく植樹体験 in 鹿沼」																					
	実施日	11月19日（日） ※ 日帰り																					
	実施場所	栃木県鹿沼市																					
	目的	植樹体験や木を使ったものづくりを通して、森林が果たす様々な役割を学び、緑の大切さについて理解を深め、友好自治体との交流を図る。																					
	内容	植樹体験、木工教室（杉板焼き体験）等																					
	対象	区内在住の小学生とその保護者																					
	定員	40名 ※ うち10名は子どもの未来応援枠																					
	応募者数	358組906名の応募があり抽選で参加者を決定																					
	参加者数	17組38名																					
	主な意見・感想	① 植樹した木が、数年後に訪れてどれだけ大きく育ったか見てみたい。 ② 植樹体験で、お友達やその家族と協力して作業できた。 ③ 杉板焼き体験は、火を使って焼くのは難しかったけど、自分で作れて楽しかった。 ④ 自然や植物、生きものなどを大切にしようと思う。 ⑤ 今より足立区を豊かにしようと思う。																					
	その他	復路の途中で乗車していた観光バスによる物損事故あり。事故に伴う参加者への対応については、バス事業者の費用負担により区を通じて実施。																					

2 12月実施事業について

名 称	野鳥観察会
実施日	12月3日(日) ※ 1日2回実施
会 場	都立舎人公園
目 的	身近な環境で生きものと出会う機会を提供し、その生態を学びながら生きもの同士の関係を考えるきっかけとする。
対 象	小学3年生以上の方(ただし小学生は保護者同伴)
定 員	各回20名×2回 計40名
応募者数	222名の応募があり抽選で参加者を決定
参加者数	32名
主な意見・感想	<ul style="list-style-type: none"> ① 色々な鳥が、鳴いていたり食べていたりしていたところが面白かった。 ② 普段歩いているところに思いがけない鳥がいることを知れた。 ③ 舎人公園にはよく来るが、こんなにたくさんの鳥がいることを知らなかったので、色々な鳥を見られて名前を知ることができて楽しかった。 ④ 舎人公園にいる鳥の名前や性質を知ることができた。説明がわかりやすく、子どもも楽しめる工夫が良かった。 ⑤ 鳥たちの邪魔をせずに、皆でじっくり観察できた。好きな生き物について、より詳しく知れた。

<p>件 名</p>	<p>飛沫防止パネルのリサイクルについて</p>
<p>所管部課名</p>	<p>ごみ減量推進課</p>
<p>内 容</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策のため、庁内に設置していた飛沫防止パネルのリサイクルを以下の内容で進めていることを報告する。</p> <p>1 リサイクルの概要</p> <p>(1) 対象 区施設で使用したペット樹脂製の飛沫防止パネル</p> <p>(2) リサイクルの内容 破砕、洗浄後ペレット化してプラスチック製品の原料に再生する(マテリアルリサイクル)。 衣類や食品トレイなどに生まれ変わる。</p> <p>(3) 事業者 収集運搬：東武清掃株式会社 中間処理：株式会社市川環境エンジニアリング 最終処分：協栄産業株式会社</p> <p>2 パネルの回収について</p> <p>(1) 日程 12月5～7の3日間で実施した。</p> <p>(2) 回収枚数及び回収量 約2,400枚、1,630kg</p> <p>3 今後の対応 アクリル製のパネルについては現在も使用中であるため、設置終了後に対応を検討する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="263 1541 880 1973">  </div> <div data-bbox="900 1541 1469 1973">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="411 1984 707 2022"> <p>ペット樹脂製パネル</p> </div> <div data-bbox="1109 1984 1283 2022"> <p>回収の様子</p> </div> </div>

件名	プラスチック分別回収のモデル実施に向けた第1期住民説明会の報告及び第2期住民説明会の日程等について																																																																						
所管部課名	足立清掃事務所																																																																						
内容	<p>プラスチック分別回収のモデル実施に向け、開催した住民説明会の状況及び今後の開催日程について以下のとおり報告する。</p> <p>1 第1期住民説明会について</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日 時</th> <th>参加者</th> <th>会 場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>10月4日(水)19:00～</td> <td>39人</td> <td rowspan="2">千住本町住区センター</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10月7日(土)14:00～</td> <td>69人</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10月11日(水)19:00～</td> <td>33人</td> <td rowspan="2">千住あずま住区センター</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10月14日(土)14:00～</td> <td>96人</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10月17日(火)19:00～</td> <td>56人</td> <td>千住河原町住区センター</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10月19日(木)19:00～</td> <td>29人</td> <td>新田地域学習センター</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>10月21日(土)14:00～</td> <td>57人</td> <td>千住河原町住区センター</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>10月25日(水)19:00～</td> <td>47人</td> <td>江南住区センター</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>10月28日(土)14:00～</td> <td>37人</td> <td>新田地域学習センター</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>10月29日(日)14:00～</td> <td>76人</td> <td>江南住区センター</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>10月31日(火)19:00～</td> <td>36人</td> <td rowspan="2">千住柳町住区センター</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>11月4日(土)14:00～</td> <td>68人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>643人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2 質疑応答での質問と回答</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>質問</th> <th>回答</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経費</td> <td>モデル実施の費用はどれくらいか。</td> <td>モデル地区による先行実施で、年間2億円程度と見込んでいる。</td> </tr> <tr> <td>回収</td> <td>資源回収日に合わせて回収できないのか。</td> <td>週1回の資源回収日に古紙、びん・缶、ペットボトルに加え、プラスチックを回収した場合、集積所のスペースが不足するため、プラスチック回収日を別に設けた。</td> </tr> <tr> <td>回収</td> <td>燃やすごみの回収は週3回のままにできないのか。</td> <td>既に実施している他区の状況やCO₂排出量、経費などの環境問題を踏まえ、区として総合的に判断して、燃やすごみの回収日を週2回とした。</td> </tr> <tr> <td>リサイクル</td> <td>プラスチックはどのようなものにリサイクルされるのか。</td> <td>プランターやパレットなど、新しい製品に再生する場合(マテリアルリサイクル)と、化学的処理をして原料に戻す場合(ケミカルリサイクル)がある。</td> </tr> </tbody> </table>				日 時	参加者	会 場	1	10月4日(水)19:00～	39人	千住本町住区センター	2	10月7日(土)14:00～	69人	3	10月11日(水)19:00～	33人	千住あずま住区センター	4	10月14日(土)14:00～	96人	5	10月17日(火)19:00～	56人	千住河原町住区センター	6	10月19日(木)19:00～	29人	新田地域学習センター	7	10月21日(土)14:00～	57人	千住河原町住区センター	8	10月25日(水)19:00～	47人	江南住区センター	9	10月28日(土)14:00～	37人	新田地域学習センター	10	10月29日(日)14:00～	76人	江南住区センター	11	10月31日(火)19:00～	36人	千住柳町住区センター	12	11月4日(土)14:00～	68人		計	643人		項目	質問	回答	経費	モデル実施の費用はどれくらいか。	モデル地区による先行実施で、年間2億円程度と見込んでいる。	回収	資源回収日に合わせて回収できないのか。	週1回の資源回収日に古紙、びん・缶、ペットボトルに加え、プラスチックを回収した場合、集積所のスペースが不足するため、プラスチック回収日を別に設けた。	回収	燃やすごみの回収は週3回のままにできないのか。	既に実施している他区の状況やCO ₂ 排出量、経費などの環境問題を踏まえ、区として総合的に判断して、燃やすごみの回収日を週2回とした。	リサイクル	プラスチックはどのようなものにリサイクルされるのか。	プランターやパレットなど、新しい製品に再生する場合(マテリアルリサイクル)と、化学的処理をして原料に戻す場合(ケミカルリサイクル)がある。
		日 時	参加者	会 場																																																																			
	1	10月4日(水)19:00～	39人	千住本町住区センター																																																																			
	2	10月7日(土)14:00～	69人																																																																				
	3	10月11日(水)19:00～	33人	千住あずま住区センター																																																																			
	4	10月14日(土)14:00～	96人																																																																				
	5	10月17日(火)19:00～	56人	千住河原町住区センター																																																																			
	6	10月19日(木)19:00～	29人	新田地域学習センター																																																																			
	7	10月21日(土)14:00～	57人	千住河原町住区センター																																																																			
	8	10月25日(水)19:00～	47人	江南住区センター																																																																			
	9	10月28日(土)14:00～	37人	新田地域学習センター																																																																			
	10	10月29日(日)14:00～	76人	江南住区センター																																																																			
	11	10月31日(火)19:00～	36人	千住柳町住区センター																																																																			
	12	11月4日(土)14:00～	68人																																																																				
	計	643人																																																																					
項目	質問	回答																																																																					
経費	モデル実施の費用はどれくらいか。	モデル地区による先行実施で、年間2億円程度と見込んでいる。																																																																					
回収	資源回収日に合わせて回収できないのか。	週1回の資源回収日に古紙、びん・缶、ペットボトルに加え、プラスチックを回収した場合、集積所のスペースが不足するため、プラスチック回収日を別に設けた。																																																																					
回収	燃やすごみの回収は週3回のままにできないのか。	既に実施している他区の状況やCO ₂ 排出量、経費などの環境問題を踏まえ、区として総合的に判断して、燃やすごみの回収日を週2回とした。																																																																					
リサイクル	プラスチックはどのようなものにリサイクルされるのか。	プランターやパレットなど、新しい製品に再生する場合(マテリアルリサイクル)と、化学的処理をして原料に戻す場合(ケミカルリサイクル)がある。																																																																					

項目	質問	回答
分別	弁当容器の値札などのシールもはがした方が良いのか。	できるだけはがし、はがせないものやはがし残りのシールがある場合は、残り水などで軽くすすぐか、布や紙でひとぬぐいしてから、プラスチックとして出してほしい。
分別	容器を水ですすいでも油分が取れない場合はプラスチックとして出せるのか。	残り水などで軽くすすいで、見た目でも油分が落ちていれば、プラスチックとして出せる。油分が取りきれない場合は、燃やすごみとして出してほしい。
排出	プラスチックは、どのようにして出すのか。	燃やすごみと同様に中身が見える透明または半透明の袋に入れて出してほしい。 また、風で飛ばされる可能性もあるので防鳥ネットを掛けてほしい。

3 第2期住民説明会の開催状況（令和6年1月～3月）

	日時	会場
1	1月27日(土)14:00～	千住河原町住区センター
2	1月30日(火)19:00～	総合ボランティアセンター
3	2月1日(木)19:00～	千住河原町住区センター
4	2月3日(土)14:00～	千住あずま住区センター
5	2月8日(木)19:00～	
6	2月10日(土)14:00～	千住柳町住区センター
7	2月11日(日)19:00～	千住関屋町会
8	2月13日(火)19:00～	東京芸術センター
9	2月14日(水)19:00～	江南住区センター
10	2月16日(金)19:00～	千住柳町住区センター
11	2月18日(日)14:00～	江南住区センター
12	2月24日(土)19:00～	生涯学習センター
13	3月5日(火)19:00～	新田地域学習センター
14	3月9日(土)14:00～	

※ 網掛けは実施済み

10～11月の開催は、町会・自治会の加入住民を重点に開催したが、1月からは、未加入住民も含め対象を広げて開催している。

そのため、1月にモデル地区内の全戸へ配付した啓発チラシに開催日程を掲載し、収容人員の大きな会場も用意し、周知の拡充を図っている。

また、新たに製作した周知動画を説明会で活用するほか、ホームページに掲載し、分別への協力を呼び掛けていく。

参考 モデル事業実施の対象地域

千住、千住曙町、千住旭町、千住東、千住大川町、千住河原町、
千住寿町、千住桜木、千住関屋町、千住龍田町、千住中居町、
千住仲町、千住橋戸町、千住緑町、千住宮元町、千住元町、
千住柳町、日ノ出町、柳原、小台、宮城、新田

世帯数： 約56,200世帯（区全体の約15.4%）

人口： 約104,900人（区全体の約15.2%）

集積所数： 約3,800カ所（区全体の約13.0%）



令和5年度第4回足立区環境審議会資料

件名	「モデル地区におけるプラスチック分別回収事業実施に伴う資源化委託」公募型プロポーザルの特定結果について
所管部課名	足立清掃事務所
内容	<p>モデル地区におけるプラスチック分別回収事業実施に伴う資源化委託選定委員会におけるプロポーザル方式による審査の結果、以下の事業者を契約の相手方として特定したので、報告する。</p> <p>1 業務名 モデル地区におけるプラスチック分別回収事業実施に伴う資源化委託</p> <p>2 業務目的及び内容 集積所から回収したプラスチックを選別・異物除去のうえ、一時的に保管し、指定法人等へ効率よく引き渡しするため圧縮・梱包（ベール化）をする。 (1) 回収したプラスチックの搬入作業 (2) 選別・異物除去・圧縮・梱包等 (3) 指定法人への引渡し</p> <p>3 特定した相手方 (1) 事業者名 株式会社 要興業（代表者 木納 孝） (2) 所在地 東京都豊島区池袋2丁目14番18号 池袋NSビル2F</p> <p>4 申込事業者数 4事業者</p> <p>5 提案価格 80,565,892円（税込）</p> <p>6 業務期間 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで ※ 履行状況が良好な場合に限り、最長2回まで（令和9年3月31日まで）契約を更新することができる。</p> <p>7 特筆すべき提案概要、評価した理由・ポイント (1) 機械選別や手選別による異物除去、リチウムイオン蓄電池混入防止対策が徹底されていること。 (2) 区の専用プラントとしての活用や、モデル地区内に工場があるため収集運搬の効率性に伴う二酸化炭素削減が期待できること。</p>

8 特定までの経緯

(1) 公募期間 令和5年11月6日から令和5年11月16日まで

(2) 選定委員会

ア 委員会開催状況

	開催日	内 容	審査事業者数
第1回	10月30日	選定方法や評価項目等の確認	—
第2回	12月13日	第一次選考（提案書提出者の選定：書類審査）	4事業者
第3回	1月10日	第二次選考（事業者の特定：プレゼンテーション、ヒアリング）	2事業者

イ 委員構成（計5名）

種別	氏 名	役 職 等
学識経験者 (有識者含む)	ももた まさし 百田 真史 【委員長】	東京電機大学未来科学部教授
	ふじた はちてる 藤田 八暉	久留米大学名誉教授
区 民	みわ ゆみ 三輪 由美	足立区町会・自治会連合会役員
	もぎ ふくみ 茂木 福美	足立区女性団体連合会役員
区職員	松本 令子	学務課長

9 今後の方針

分別方法等の課題等について検証を行い、全区展開に向け課題を改善していく。

令和5年度第4回足立区環境審議会資料

件名	年末の不法投棄・落書き防止の取組結果について																								
所管部課名	生活環境保全課																								
内容	<p>ビューティフル・ウインドウズ運動の一環として、年末年始期間を「美しいまち」で過ごしていただくために実施した年末の「不法投棄・落書き防止」の取組結果について報告する。</p> <p>1 不法投棄防止キャンペーン</p> <p>不法投棄・落書きの通報の呼びかけを行った。また、通報した方や通報協力員に新規登録した方先着100名にポーチまたはミニブランケットを送付した。</p> <p>(1) 実施期間 令和5年12月1日(金)～12月31日(日)</p> <p>(2) 周知方法 ア ポスター掲示</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>依頼先</th> <th>掲示依頼箇所</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>区内駅</td> <td>5 駅</td> <td>北千住、綾瀬、西新井、竹ノ塚、梅島</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>区施設</td> <td>49 カ所</td> <td>住区センター等</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>子育てサロン</td> <td>13 カ所</td> <td>拠点型及び商業施設内</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>足立成和信用金庫</td> <td>20 カ所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>アリオ西新井</td> <td>1 カ所</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 横断幕の掲出 北千住ペDESTロリアンデッキおよび区役所2階アトリウムに横断幕を掲出した。</p> <p>ウ あだち広報、区ホームページ、SNS</p> <p>エ 綾瀬警察署わんわんパトロール隊講習会 令和5年12月2日(土)、谷中公園で開催された「綾瀬警察署わんわんパトロール隊講習会」(※)に参加し、犬の散歩の際の通報の呼びかけを行った。</p> <p>※ 綾瀬警察署、足立区、NPO法人が、防犯意識の向上などを目的に実施している交流会。今年で4回目。</p>	番号	依頼先	掲示依頼箇所	備考	1	区内駅	5 駅	北千住、綾瀬、西新井、竹ノ塚、梅島	2	区施設	49 カ所	住区センター等	3	子育てサロン	13 カ所	拠点型及び商業施設内	4	足立成和信用金庫	20 カ所		5	アリオ西新井	1 カ所	
番号	依頼先	掲示依頼箇所	備考																						
1	区内駅	5 駅	北千住、綾瀬、西新井、竹ノ塚、梅島																						
2	区施設	49 カ所	住区センター等																						
3	子育てサロン	13 カ所	拠点型及び商業施設内																						
4	足立成和信用金庫	20 カ所																							
5	アリオ西新井	1 カ所																							

【参考写真】



梅島駅



アリオ西新井駅



北千住ペDESTリアンデッキ 綾瀬警察署わんわんパトロール隊講習会
(3) キャンペーン期間中の対応実績

ア 通報数

年 度	1 2 月 期	備 考
令和4年度	5 5 6 件	令和4年度全体 6, 2 5 3 件
令和5年度	6 7 3 件	令和5年4月～1 2 月 4, 7 7 5 件

※ 放置自転車の通報も含む

イ 処理個数

内 訳	区 道	公 園	集 積 所	私 有 地	合 計	前年度 12 月 期	増 減
自転車	3 2 2	5	0	2	3 2 9	3 2 9	0
ごみ	4 5	1 5 8	1 5 7	4	3 6 4	3 1 6	4 8
家電	1	3	2 2	0	2 6	4 0	- 1 4
バイク	5	1	0	0	6	1	5
合計	3 7 3	1 6 7	1 7 9	6	7 2 5	6 8 6	3 9

ウ 通報協力員の登録者数(令和5年1 2 月末現在 4, 9 3 1 人)

	令和5年	令和4年
1 2 月 期	2 3 人	1 0 2 人

※ 令和5年4月から累計4 9 0 人増加

2 不法投棄・落書き点検

以下の通り、刑法犯認知件数が多い駅周辺等を重点的に点検し、落書き消去、不法投棄物撤去を行った。

(1) 実施期間

点検 : 令和5年10月23日から11月2日まで

消去(撤去) : 令和5年11月6日から12月下旬まで

(2) 重点点検実施エリア【別紙1-1、1-2参照】

刑法犯認知件数が多い以下のエリアを重点的に点検した。

ア 北千住駅周辺

イ 竹ノ塚駅周辺

ウ 西新井駅からアリオ周辺(西新井大師周辺及び参道含む)

エ 綾瀬駅周辺

オ 国道四号線の本庁舎から千住大橋まで

(3) 対応状況

ア 不法投棄 0件

イ 落書き 33件

年末点検で発見した落書きは、すべて消去した。

区の支援により消去した14件のうち、業者に委託して消去した件数は2件、34,700円である(その他12件は区職員による消去)。

■落書き消去の状況【別紙2-1、2-2参照】 (単位:か所)

内訳	区の支援 で消去	施設管理者に消去依頼			消去数
	民有地	区管理用地	国道・都道	事業用地	
北千住駅周辺	10	3	1	4	18
竹ノ塚駅周辺	1	0	0	1	2
西新井駅周辺 (大師周辺等含む)	2	0	0	0	2
綾瀬駅周辺	0	3	1	0	4
国道四号線 (本庁舎～千住大橋)	1	0	4	2	7
消去数	14	6	6	7	33

3 今後の方針

引き続き「美しいまち」の実現を目指し、ビューティフル・ウインドウズ運動の一環として取組を進めていく。

重点点検エリア







写真資料

北千住駅周辺



竹ノ塚駅周辺

